

糸魚川市 シルバーだより

発行

公益社団法人糸魚川市

シルバー人材センター

糸魚川市竹ヶ花579番地

TEL (552) 9954

FAX (552) 9959

編集 広報委員会

令和3年7月1日号



須沢水芭蕉群生地

海岸から約1km 標高約5m 低地に自生

通
巻

57号



主な内容

- 令和二年度 定時総会報告
- 会員表彰
- 会員の趣味紹介
- 会員の動き
- 川柳
- 会員確保の取り組み
- 職員交代のお知らせ
- 新入会員紹介
- 事務局からのお知らせ

定時総会報告

令和三年度総会が、六月一日今年度は通常通り「ビーチホールまがたま」において、四三三名の委任状と、役員等六十名の出席の中での開催となりました。

総会開催に際し、廣川理事長から以下のとおりあいさつが述べられました。

「会員の皆様には、大変お忙しい中、この定時総会にご参集いただき、ありがとうございます。また、本日ご出席の市長様初めご来賓の皆様には、公務ご多端の折にもかかわらず、ご臨席を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

まず、最初にお話しすることは、やはりコロナ感染症のことです。

昨年の総会は、流行の一年目というところで、一般会員の皆様にはほぼ全員の方から委任状を頂き、ご来賓もお呼びせず、会場もアクアホール体育館での開催という寂しい総会でありました。

本日の総会は、一年間のコロナ感染症の経験を踏まえ、コロナ対

策を充分に行なったうえで、通常通りこのまがたまホールにて開催の運びとさせていただきます。終始マスクを着用すること、一席ずつ空けて着席いただくこと、体温測定、アルコール消毒、換気など、感染予防対策に皆様のご協力をお願いしました。

今後、このコロナ感染症がどのような展開を見せるのか、東京オリンピックが本当に開けるのか、ワクチン注射が完了するのは何時になるのか、全く予断を許さない状況ではありますが、我々シルバー人材センターの会員の皆様には、最大限の注意を払いながら就業に努め、また、ワクチンの二回百パーセント接種にご協力をいただきたいと考えております。



廣川理事長あいさつ

収支につきましては、約三十万円のわずかな赤字に留まることができ、安堵して



ご来賓の皆様

いるところであります。また、今年の事業実績につきましては、昨年対比で派遣事業を含め年間千

万円の減少となりましたが、年度末に大雪の影響による除雪作業や倒木処理等の思わぬ収入があり、減少幅を抑えることができました。

事業が落ち込む中、収支をほぼトントンに収めることができましたのは、前年度に比べ、職員を一名削減したことが大きく影響しており、事務局職員のご協力に心から感謝をいたします。引き続き厳しい状況が続くと思われませんが、センター発展のため、役員が先頭に立ち、会員さんと一体となつて取り組んで行かなければなりません。

ここで、事務局長の異動について申し上げます。

五年の長きにわたり事務局を動かしてこられた小林事務局長兼常務理事が、本日を持ちまして辞任をいたします。後任には後ほど理

事の補欠議案として提案いたしますが、理事選考委員会及び理事会の議を経て、元糸魚川市職員の見邊太さんをお迎えすることとしており、すでに先月十七日から臨時的に勤務をいただいております。小林事務局長には、少子高齢化の流れの中で、定年年齢の引上げなど、国の雇用制度が大きく変化する中、会員数の減少、事業実績の減少など、センターが多く課題を抱えている困難な時期に、誠心誠意努めていただきました。本当にお疲れさまでした。ありがとうございます。

次に会員の十年勤続表彰であります。本年度は三十三名の方々が受賞されます。皆様には、長年にわたりセンター運営にご尽力をいただき、誠にありがとうございます。今後とも高齢化が進む地域社会を支える一員として、元気で活動していただくようお願いいたします。



会員表彰代表あいさつ (犬塚加津美さん)



議長(池亀敏則さん)

受賞者を代表して能生地区大塚加からそれぞれご祝辞をいただきました。

引き続き会員表彰が行なわれ、



また、多くの仕事を発注していただいた今年度は一企業の方に、感謝状をお贈りし、お礼の気持ちをお伝えさ

せていただきたいと思います。結びに、センター運営にご尽力とご協力をいただいた皆様のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げ、挨拶といたします。ありがとうございます。ました。」とし、続いて来賓の

糸魚川市長 米田 徹様

糸魚川市議会議長 松尾徹郎様

糸魚川公共職業安定所長

金子淳治様



津美さんが謝辞を述べられました。また、当センターの趣旨をご理解され積極的な利用をいただき業績向上に大きく貢献されましたマッ

クスバリーノ北陸株式会社様に感謝状を贈らせていただきました。

休憩後、能生地区 池亀敏則さんが議長に選出され、議事に移り、報告第一号「令和二年度収支補正予算について」、第一号議案

「令和二年度事業報告について」及び、第二号議案「令和二年度収支決算報告について」を一括提案、報告の後、監査報告があり、特に質疑なく、採決が行なわれ第一号議案、第二号議案とも原案通り承認されました。

次に、第三

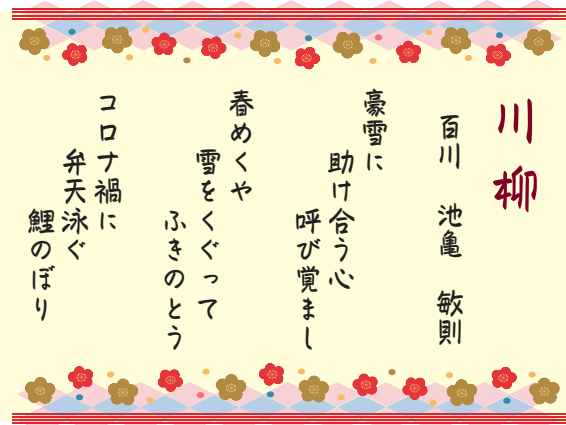
号議案「定款の一部改正について」を提案され、原案の通り承認されました。



次に、第四号議案「理事(補欠)の選任について」提案され、事務局より選考経過について説明の後、補欠理事候補者名簿の通り承認されました。

新役員 常務理事 見邊 太
辞任 常務理事 小林武夫

次に、報告第二号「令和三年度事業計画について」、報告第三号「令和三年度収支予算について」及び、報告第四号「令和三年度資金調達及び設備投資の見込みについて」一括報告されました。最後に、原副理事長の閉会のあいさつにより、全ての日程を終了しました。



百川 池亀 敏則

豪雪に 助け合う心 呼び覚まし

春めくや 雪をくぐって ふきのとう

コロナ禍に 弁天泳ぐ 鯉のぼり

春めくや 雪をくぐって ふきのとう

コロナ禍に 弁天泳ぐ 鯉のぼり

弁天泳ぐ 鯉のぼり

会員表彰

糸魚川地区

- 宝剣 榮子
- 猪又 茂代
- 宮下 好枝
- 高橋 保栄
- 樋口サ力工
- 伊藤 岑夫
- 山崎力三子
- 加藤 勝利
- 田原あい子
- 朝日 光枝
- 吉井 征夫
- 恩田 ヒコ
- 比護 啓陸
- 杉浦きく江
- 池田 武
- 霜越 東雄
- 吉野 強
- 渡辺 孝

青海地区

- 山岸 浩
- 磯野 順子
- 田原 光昭

能生地区

- 犬塚加津美
- 須崎 甚一
- 岩崎 克夫
- 吉田 寿春
- 池田 信義
- 池滝 昭
- 池亀 克美



会員の趣味紹介

私と駅伝競走



渡辺二三夫

私は七十三年の人生の中で四十年ものあいだ駅伝競走大会に係わって来ました。特に、新潟県縦断駅伝競走大会には糸魚川チームのコーチ兼マネージャーとして三十年、新潟県女子駅伝競走大会では、糸魚川チームの監督として二十一年に渡り長距離選手の育成、強化に努めてきました。特に女子駅伝大会では選手集めに大変苦労しました。長岡で二十一kmを中学生、高校生、大学生、社会人の中から五人でタスキを繋ぐのです。糸魚川で行なわれる大会での記録を参考に、中学校、高校の陸上部の顧問の先生と話し合いをしながら選手を選抜し、チームを編成するのですが、糸魚川地内で五・五kmをしっかりと走りきる選手が少ないのです。高校の長距離部門の選手は一人か二人しかいません。社会人

ではスピード感をもって走る選手に限られます。ですから二〇年間の大会で二回も大会直前に断念したこともありました。しかし良いこともありました。始めて十七年目に高校生の選手が都道府県対抗女子駅伝大会に新潟県代表として京都で走りました。私は午前三時に起きて車を走らせ京都に応援に行きました。とてもうれしかったいい思い出でした。やってきて良かったとつくづく思いました。



会員の動き

「お楽しみ教室」

家事・援助サービス主催

「クリスマスリース作り」に20名が参加して開催されました。

12月9日(水)



4月21日(水)



刈払機安全講習会

刈払機安全講習会が開催され、15名が受講しました。



3月12日(金)



安全委員会開催



5月14日(金)

3月12日は本所、5月14日は委員6名事務局3名で、能生地区・鬼舞公園の草刈り作業現場の安全パトロールを行いました。

「経験」と「やる気」を活かすシルバー人材センター

毎年会員数が減少し、以前に比べ大きく減員となっています。特に外回りのお仕事で、中でも草取りのできる方が少なく、お客様の依頼に対応できない状況が生じています。

ご自身で草取りができる方、また周りに草取りができる方がおられれば入会をお勧めいただき、事務局までご連絡ください。

毎年の会員拡充策の一つに「一会員一人入会」を目指すとしており、特に前年度は運動強化により、年間で二十六名を紹介いただきました。また、紹介いただいた方には粗品を差し上げています。

今年度も引き続き「一会員一人入会」に向け会員、役職員が総力を挙げて会員確保を図らなければなりません。

会員の皆様には、お知り合いなど積極的にお声掛けいただき、会員確保にご協力をお願いします。

職員交代のお知らせ

センターの事務局長が交代しました。慣れるまで会員の皆様にご迷惑をお掛けすると思いますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

就任のご案内



常務理事
(兼)事務局長
見邊 太

六月一日から前小林事務局長の後任として務めさせていただきます。お見舞い申し上げます。

最近、新型コロナウイルスによる影響で大変な状況ではございますが、会員の皆様が安心して活躍できますように、精一杯務めさせていただきます。

退任のご案内



前・常務理事
(兼)事務局長
小林 武夫

六月一日で常務理事兼事務局長の職を退任いたしました。この間多くの会員さんや役員・

職員の皆様に助けられて五年間務めることができ感謝しております。さて、近年シルバー人材センターを取り巻く環境が変化し、派遣事業の取り組みなど就労への制約も複雑化し、就業形態が変わりつつあります。

そうした中でもシルバー人材センターは、高齢者で働く意欲のある方であればどなたでも入会でき活躍いただける場所であり、地域にとってもなくてはならない組織です。そして、会員さんお一人お一人の日々の積み重ねが成果となり、運営を支えていただいております。

コロナ禍で生活環境が不安定な日々が続いていますが、皆様にはくれぐれも健康にご留意いただき、引き続きお力添えを賜りたいと思います。

退職後は、微力ではありますが一会員として、皆様の指導を仰ぎつつ頑張りたいと思いますのでよろしく申し上げます。

最後に皆様のご健勝とシルバー人材センターの益々のご発展をお祈りし、お礼のご挨拶とさせていただきます。

五年間本当にありがとうございました。

新入会員です

どうぞ
よろしく

糸魚川地区

十二月入会

金子 誠司 水保

二月入会

五十川 光子 横町

三月入会

赤野 英子 蓮台寺
富澤 としえ 蓮台寺

四月入会

多田 信子 寺島
山岸 剛 上刈
縄 三代子 上覚
杉本 清隆 寺町
原 良太郎 中川原新田

五月入会

吉岡 里美 田伏
田代 新一 中宿
牧野 甲一 竹ヶ花

青海地区

二月入会

渡辺 久子 寺地

四月入会

水沼 ひとみ 田海
山岸 誠 田海
倉又 寛治 田海

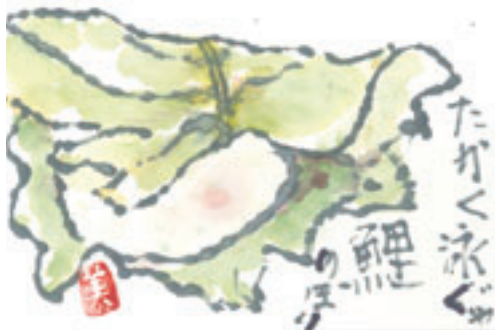
能生地区

四月入会

塚田 定樹 筒石
家崎 和子 平
長崎 信子 筒石

五月入会

小林 良雄 能生



事務局からのお知らせ

〇コロナ感染予防について

七月のシルバーだよりが発行される頃にはワクチン接種率も上がっていることと思います。

しかし、接種後でも感染のリスクがないわけではなく、変異ウイルスへの対策も必要とのこと。引き続きマスクの着用や消毒など感染予防に心掛けてください。

〇交通事故に注意を！

加齢に伴い、視力・聴力・認知判断や筋力など、身体機能が変化し、また、長年の「習慣」で危険な行動をとってしまうこともあります。

また、暑さで注意散漫となり、交通事故の危険性が増すことが考えられます。

交通事故の「加害者」にも「被害者」にもならないために、身体機能に応じた安全な行動を実践しましょう。

〇熱中症に注意を！

暑い日が続いており、熱中症への対策と、お仕事などの事故防止に十分ご注意ください。暑い夏を乗り切らしましょう。

編集後記

新型コロナウイルスが国内で発生し早一年半、ようやくワクチン接種が本格的に開始されたものの、変異ウイルスが次々と現れ、いまだ収束のめどが立ちません。旅行、会合、そして酒席もままならず、最愛の孫たちの帰省もかなわない状況であり、ストレスが溜まっている会員さんも多いのではないかと察します。

そんな中、この度五年に渡ってセンターの運営、発展に尽力されたシルバーだよりの作成を影で支えていただいた小林事務局長が勇退されるとのこと、大変お疲れさまでした。そしてありがとうございます。

昨年の総会で正副理事長が交代され、この度は見邊新事務局長を迎え、名実ともに新体制となるわけですが、この暗雲を振り払って明るく楽しく仕事ができるよう皆さんで頑張りましょう。

広報委員(早津)

広報委員

- | | |
|-----|-------|
| 委員長 | 小田 敏男 |
| 委員 | 大島トキ子 |
| | 富田 恵子 |
| | 早津 一郎 |
| | 谷内田清二 |
| | 横澤 雪男 |
| | 渡辺三三夫 |

※本号のカットは、青海地区会員の渡辺美恵子さんの作品を使用して頂きました。

シルバーのようす

令和3年5月31日現在

会員総数 556名 (586) 男性 375名 (394) 女性 181名 (192) ()内は前年同月